

改善事例を水平展開

鹿島道路

鹿島道路は、東京都文京区の本
店で2020年度改善事例報告会
を開いた。ウェブ参加の44人を含
め、計81人が参加した。生産性の
向上と施工力の強化を目的とし、
今回は施工・安全・時短の事例発
表を中心に、全国10支店から1件
ずつ、10事例が発表された。

発表に先立ちあいさつに立った
里見辰男代表取締役専務執行役員
生産技術本部長は、「発表内容は
現場で抱える課題を既成概念にと
らわれない自由な発想で試行錯誤
しながら克服したものだ。その
努力と熱い思いを全社に届ける
気持ちで発表してほしい。聴講者
はこれらの事例を自分の身に置き



換えてよく考え、全国の現場に活
用できるように水平展開してもらい
たい」と呼び掛けた。

発表後には、各事例に対する審
査を経て、最優秀賞1件、優秀賞
1件、努力賞1件、敢闘賞2件を
選定した。

発表内容は次のとおり。

▽工事現場における安全対策
（北海道支店）敢闘賞）▽廃棄物
仮置き場造成工事における「休日
確保」と「生産性向上」（東北支
店）▽油を使わない舗装の取り組
み（関東支店）努力賞）▽表層S
FRC工事における施工品質向上
のための取り組み（東京支店）▽

新たに実績を残したスタビライザ
ーによる六価クロム抑制処理工法
（横浜支店）▽高速道路における
区間ごとのIRI値2・0以下
以下を満足するには（北陸支
店）。

▽自動車専用道路の切削オーバ
ーレイ工事にドローン・GNSS
を活用（中部支店）▽園路の資材
運搬方法について（関西支店）敢
闘賞）▽ICT舗装 平坦性向上
の取り組み（中四国支店）最優秀
賞）▽都市中心部の舗装修繕工事
における「週休2日実現」と「安
全確保」の両立（九州支店）優秀
賞）。

